

平成30年度木質バイオマス資源活用促進事業

林地未利用材集荷システム 実証事業に伴う意見交換会



北海道内の人工林が利用期を迎える中、FIT 創設後、大規模な木質バイオマス原料の供給が求められていますが、森林施業から発生する林地未利用材は、集荷・搬出コストに見合った収益を得られず利用が伸び悩んでいます。道では伐採から地拵えまでの一連作業において、林地未利用材の収益性を確保する集荷・搬出手法の実証や、コストの削減といった経済的な分析を実施しています。

定員

各会場 100 名程度

参加申込み

裏ページの申込み書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

内容

- 現地実証見学（チップング実演・意見交換）
- 実証事業報告・意見交換
- 講演：東京大学名誉教授 酒井 秀夫氏

参加条件など

無料 どなたでもご参加いただけます。

申込期限：10/5 金

中頓別町

2018 10/16 火

そうや自然学校

枝幸郡中頓別町敏音知 191-1

上川町

2018 10/17 水

上川町かみんぐホール

上川郡上川町北町 114-1

京極町

2018 10/19 金

京極町公民館

虻田郡京極町京極 160

開催場所

実証事業報告
・講演会場

現地実証
見学会場

枝幸郡中頓別町敏音知

上川郡上川町菊水

虻田郡京極町錦

主催：北海道水産林務部林務局林業木材課

協力：中頓別・浜頓別町森林組合、上川町森林組合、ようてい森林組合、株式会社ジャパン・メンバーズホールディングス、ナカザワアグリマシーン株式会社、中西商事株式会社、遠野バイオエナジー株式会社

企画運営：株式会社 森林環境リアライズ

【本事業は、「電源立地地域対策交付金」を活用し実施しています。】

